

ユニバーサルデザインによる**保育**のポイント

こんな様子を目にしませんか？

- 1 遊びの道具を次から次に出して、室内に広げてしまう。
- 2 友達が使っている遊び道具を、無理やり取ろうとする。
- 3 手洗い（水遊び）などを止められてもやり続ける。
- 4 予定にはなくても、自分が好きなことをやると言ってきかない。
- 5 活動を止められようとする、泣き叫ぶ。
- 6 じっとしてられない。目に入ったものにすぐに触ろうとする。
- 7 順番を守れず、割り込もうとする。待てない。
- 8 友達との遊びの中で、思い通りいかないとすぐに怒る。
- 9 先生の話に集中できず、そわそわする。動き出す。



何回も言ってるけど・・・
なぜ？

1 部屋の構造化

活動できる内容や場所が視覚的に分かる工夫



本を読むコーナー、ブロックで遊ぶコーナー等、教室等を本棚や整理用の物入れ等で区切ったり、カラーマットを敷いたりして活動できるエリアを視覚的に示しましょう。



片付け・整理整頓のための工夫



自分で片付けができるように、何をどこに置くか、どのように片づけをしたらいかを写真や絵カードで示すことで、きれいに短時間で片付けができます。ほめられることも多くなり、次の活動の時間も確保できます。

ユニバーサルデザインによる**保育**のポイント

UDとは、「すべての年齢や能力の人々に対し、可能な限り最大限使いやすい環境等のデザイン」です。発達障害のある子にとって過ごしやすい環境、分かりやすい保育というのは、障害のない子にとっても過ごしやすい環境であり、分かりやすい保育になります。日常生活の中で視覚支援や環境の構成などの配慮を行うことで、すべての子どもが集中して活動することができるようになります。

ユニバーサルデザインの視点で保育のポイントをまとめてみました。

佐賀県立うれしの特別支援学校 相談支援部

2 刺激の軽減

刺激を軽減する工夫

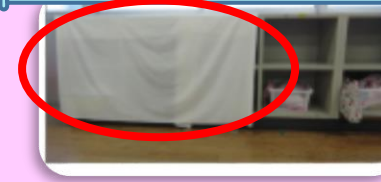
集中して活動に取り組めるような環境にするために、本棚等で仕切りを作ったり、壁側に机を配置したりして視覚的な刺激を少なくしましょう。視覚的な刺激の軽減により音への反応にも少なくなることがあります。



集中しやすく、落ち着いて学習に取り組みやすい環境にするために、パーティションを置くなどして、興味がひかれそうな物を見えないようにするのも一つのアイデアです。



不要な物は布で隠すようにしましょう



3 ルールの提示

声の大きさを調整する工夫

教室での声の大きさを視覚的に「声のものさし」として事前にみんなに示し、場に合った声の大きさを伝えます。子どもたちが大好きな生き物で表すことでルールを意識しやすくしています。



立つ位置や順番が分かる工夫

日常的に混雑する手洗い場やトイレなどに立つ位置を示し、子どもたちが主体的に並んで待つことができるようにするアイデアです。ルールは、集団生活においての適切な行動を示し、具体的にどのように振舞えばよいか教えてくれます。

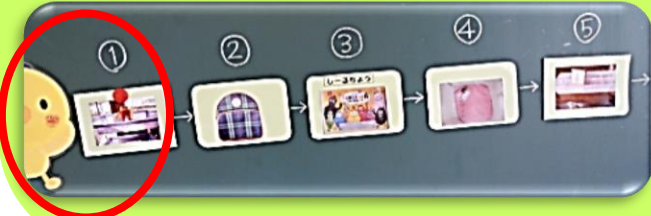


必要なこと、できることから、まず、取り組みましょう！

4 生活の見通し

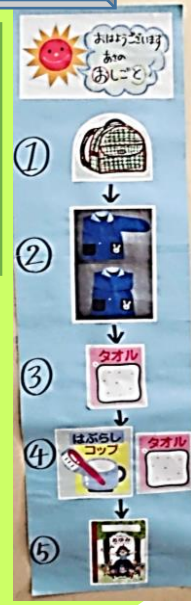
一日の予定が視覚的に分かる工夫

一日の予定を分かりやすく示しましょう。そうすることで子どもたちが主体的に判断し、意欲や見通しをもって行動することができる手立てになります。興味を引きやすいように、子どもたちが好きなキャラクターなどを活用するのも良いアイデアです。



登園後の道具出しが分かる工夫

「これから、何を、どのようにすればいいの」を視覚的に分かりやすく示すことが大切になります。道具出しの手順を視覚的に示すことで、一人でできることが増え、自信にもつながります。



5 指示の出し方

視覚情報を活用した指示の出し方

口頭での指示は、先生への話に集中が難しい、また、話し内容の一部分のみ聞く子どもには伝わりにくいことが多く見られます。絵カード等を用い、視覚的にも伝えることで、子どもたちの指示への集中や理解が深まります。



分かりやすい指示の出し方

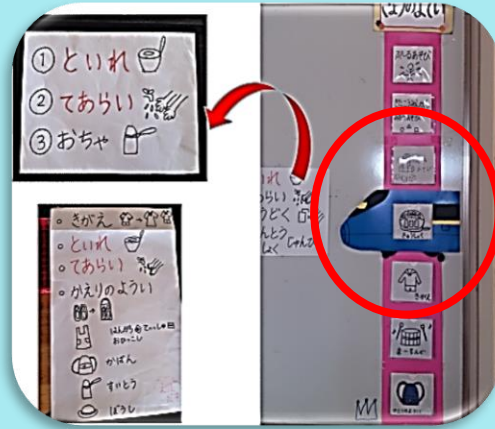
- ①話の前に、注意を喚起する。
- ②具体的で簡潔な言葉で指示や説明をする。また、視覚的な情報も同時に与える。
- ③「しっかり」「ちゃんと」などのあいまいな言い回しは避け、できるだけ具体的に話す。



6 集中・注目のさせ方

興味をひきつける教材の工夫

具体的で短い指示でも子どもの興味関心が持続しないこともあります。視覚情報の中に子どもが興味を強くもつもの（左図では電車）を取り入れることで、意欲や関心が高まります。子どもたちが好きな物を事前に調べましょう。



具体的な支援の方法でご質問等ございましたら、うれしの特別支援学校「相談支援部」までご連絡ください。

佐賀県立うれしの特別支援学校

〒849-1425 嬉野市塩田町大字五町田甲2877番地1

Tel 0954-66-4911 Fax 0954-66-4936

